

2007年5月14日発行

<http://www.yokosan.info/index.htm>

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



横須賀市長が 港の浚渫工事を許可

4月28日、蒲谷市長は、原子力空母の配備に伴う横須賀港のしゅんせつ工事を許可してしまいました。市長は、「通常以上に環境に留意した対策がとられている」としていますが、訴訟が起きていることでも分かるように、周辺住民の不安はぬぐいさることができません。同市長は、将来にわたる港湾のあり方や、軍転法に基づく平和産業港湾都市建設をすすめる立場からにどう対応するかという重大問題を避け、技術上の問題だけに協議の中身を矮小化していることは、市長の港湾管理者としての任務を放棄するものと言わざるを得ません。原子炉事故・放射能漏れの不安がある中で、さらに、しゅんせつ工事による海洋環境への悪影響という問題を引き起こしている原子力空母配備の受け入れは、撤回するしかありません。

雨の中、第78回メーデーに 20団体300名が参加！

今年のメーデーは、残念な天気となりましたが、横須賀会場には20団体300名が集まり、熱い熱気に包まれました。来賓として、神奈川労連の溝口氏をはじめ、原子力空母母港化問題を考える市民の会共同代表の呉東弁護士、横須賀市民九条の会青年部、労働センター所長、日本共産党からご挨拶を頂きました。また、前田豊さんからメッセージをいただきました。

9団体の代表からの決意表明を受けたあと、スローガン提案を年金者組合の長島氏、アピール提案を神奈川みなみ労組の窪田氏から行い、大きな拍手で採択しました。

デモ行進では、ベース前で葉山議長の音頭により、恒例のシュプレヒコールをあげ、中央駅を通り過ぎて3時過ぎまで行進しました。

アトラクションとして、東電争議団のツリーアイズをお招きしていましたが、雨で演奏できず、残念でした。

夜は6時半より、三崎魚市場7階にて三浦メーデーが行われ、約70名が参加しました。時折雨の降る中を、魚市場から商店街を通過して三浦市役所までデモ行進しました。全国一般・神奈川みなみ労組は横須賀・三浦の集会に、さらに県職労及び神奈川労連の溝口氏は鎌倉を含めて三会場の集会に参加されました。どうもお疲れさまでした。

東芝争議全面解決報告集会に4名参加！

4月28日、石川町の労働プラザで開催された東芝争議全面解決報告集会には、横三労連から4名が参加し、特に山本事務局次長は、カメラマンとして大活躍していました。松平さんのトランペットやツリーアイズの演奏を楽しんだあと、山本泰道さんも協力して制作されたビデオで争議の経過を知りました。原告団の皆さんのご家族も参加されて、原告団の皆さんが一人ひとりご挨拶をされると、会場は大きな感動に包まれました。横須賀の地域からは、他に2名が参加されていました。